

令和5年度 富士宮市立人穴小学校グランドデザイン

児童の実態

- 明るく素直で優しく、礼儀正しい
- 学年をこえ、仲よく助け合うことができる
- 縦割り活動により、リーダー性・責任感が育っている
- ▲大勢の中では自分を表現することが苦手
- ▲話の要旨を捉えて聴くことが苦手
- ▲論理的に話す、根拠を明確にして話す、分かりやすく話すことが苦手

国・県・市の施策

- 国：生き抜く力の育成 自立・協働・創造
- 県：有徳の人づくり
自立した人・関わる人・行動する人
- 市：富士山を心に、夢をもって生きる子供
継承と発展・縦の接続と横の連携・環境素材の活用

保護者・地域の実態・願い

- 学校を地域の核として、多面的に支えていきたい
- 小規模校のよさを生かし、家庭・地域と連携して子供を育てたい
- 自然に触れること、感性を育むことを大切にしたい
- 計画的に努力ができる子、基本的な生活習慣が身に付いた子、家庭学習の習慣が身に付いた子になってほしい

西富士中学校区学校教育目標

志を持って 学び続ける人

<義務教育9年間で育てたい生徒像(身に付ける資質・能力)>

- ①進んで取り組む生徒(主体性) ②責任ある行動をする生徒(自己指導力) ③新しい価値を生み出す生徒(創造性)
- ④分かりやすく伝え、丁寧に聴く生徒(対話力) ⑤多様な人と目標に向け協力する生徒(協働性)
- ⑥対立・ジレンマを克服する生徒(やり抜く力) ⑦自らの学びを常に振り返り、次の行動に生かせる生徒(自己調整力)

人穴小学校教育目標

自らをきたえ 共に生きる子

重点目標

< 自ら学ぶ子・自ら関わる子・共に育む子 >

Plan (計画)

<6年間で
身に付ける資質・能力>

知識・技能

- (1) 学びを生かし、
知識・技能を確実に習得する力
- ①自分の考えを持てる子
 - ②友達と相談しながら学ぶ子
 - ③いろいろな場面から進んで学ぶ子

思考力・判断力・表現力

- (2) 根拠を明確にし、考えを伝え合う力
- ④既習事項を生かし、多面的に考える子
 - ⑤自分で判断して行動する子
 - ⑥分かりやすく表現する子

学びに向かう力・人間性

- (3) 互いのよさを認め合い、やり抜く力
- ⑦自分を振り返り、目標に向かって試行錯誤する子
 - ⑧自他のよさを見付け、認め合える子
 - ⑨健康安全な生活習慣を身に付ける子

人穴小学校経営目標

主体的に関わり合い 共に伸びゆく学校づくり

Do (実行)

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【自ら学ぶ】

- 学習意欲や多様な考えを引き出す単元構想と深い学びを実現する授業
- 子供自身が先を見通し活躍する授業(複式学級の授業の在り方)
- 意欲と定着に結び付く家庭学習(習慣化、読書、ICT活用)
- 学びを実感できる個別最適な学びと振り返り(形成的評価、ゴールの共有)
- 情報活用能力の育成とICTの効果的な活用(デジタルとリアル・学校図書館の活用)

【自ら関わる】

- 既習事項との関連、教科横断的な学びを実現する指導計画の工夫
- 他との関わりを重視する授業の実践(縦割り、教え合い、地域資源・人材活用)
- 小規模校ならではの協働的な学びの実践(特活行事、合同授業、全校話合)
- 豊かな言語能力(話す力・聴く力)の育成(お話の泉、ワリン交流)
- 質の高い読書の定着(人穴おすめ30冊、ピリオパトル、学校司書連携)

【共に育む】

- 協働性を育む行事や学習方法の工夫(子供が活躍・体験する場)
- 適切な支援と評価方法の工夫(個に応じた課題や目標、学びをつなぐ振り返り)
- 気持ちのよい挨拶やきれいな言葉(さん付け、適切な言葉遣い)
- よりよい未来に向かう心の育成(考え議論する道徳、SDGs、LGBTQ)
- 自主的な健康管理の日常化(新しい生活様式、専門家連携健康教育)

GIGAスクール構想に基づくICTの活用

【他校との関わり】

- 中学校区4校連携(小小・小中連携)
(白糸小、上井出小、西富士中)
・教育の日・卒業生1日先生
・合同学校保健委員会・入学説明会
・小学校合同行事・合同授業
- 北部6校・小規模校連携
(白糸小、上井出小、井之頭小、西富士中、井之頭中)(稲子小、内房小)
・富士山麓サミット(富士山学習発表会)
・フレンドシップデー

【家庭との関わり】

- 家庭生活
・基本的な生活習慣
※子育て17箇条
※正しい食生活の習慣化
・GIGAスクール構想の共有
・メディア利用の約束
・メディアコントロールデー(月1)
- 家庭学習
・毎日の学習・読書の習慣化
・1人1台PCの有効活用
・学び方の振り返り
・図書館開放(月2回)
- PTA全体会
・全保護者との共通理解

【地域との関わり】(核としての役割)

- 合同行事
・運動会・つどい
・防災訓練・廃品回収
- 地域組織連携
・地区体協・消防団
・青少年健全育成会
- 情報発信
- 地域人材活用
(人穴小応援団募集)
・読み聞かせボランティア
・花いっぱい活動
・総合、生活科講師
- 協力行事
・敬老会・地区祭

Check (評価)

【評価方法】

- ・学力学習状況調査(児)
- ・定着度調査(児)
- ・学校評価(児・保・教)
- ・学校評議員会(地域)
- ・自己目標シート(教)
- ・校内研修(教)
- ・行事後の振り返り(児・教)
- ・PTA全体会(保)
- ・教育課程編成会議(教)

【学校評価重点項目】

- ・目指す児童の姿 A評価
- 1-(1) 学校が楽しい 100%
- ・重点目標関連項目
- (1)-1 考えを持てる 70%
- (1)-2 知・技を学ぶ力 70%
- (2)-1 学びを生かす 70%
- (2)-2 意見を伝える 80%
- (3)-1 粘り強く努力 50%
- (3)-2 生活習慣・様式 60%
- ※適切な評価項目の設定

Action (改善)

【改善方法】

- 評価結果の共有
・職員会議・学校評議員会・PTA全体会
- 目標・手立ての再考・修正
・企画委員会・職員会議・PTA全体会
- 手立ての修正・方向性の共有

【改善の視点】

- ・子供の学びをつなぐ
- ・適切な評価場面(形成的評価・振り返り)
- ・行事の反省を生かした次年度案の作成
- ・次年度の課題把握と手立ての立案

グランドデザインとは

- ・教職員の手立てとなるもの
- ・自分の重点を明確にするもの